

つぶやきをかたちに

こえぬま
「Dr.肥沼の偉業を後世に伝える会」が世の中に伝えたいこと



写真提供：松尾奈津子さん

「人前で話すこと、文章を書くことが好きです」市内の学校に、Dr.肥沼の生涯について講演活動を行っている塚本回子さん。

沢山のコミュニケーションが
目的を実現させる足がかりになる

やりたいねって目的を口に出すと、やる人が自然に集まってくるんですよ」と Dr.肥沼の偉業を後世に伝える会（以下、Dr.肥沼の会）代表の塚本回子さんと梅沢香代子さん、お二人の楽しい話しぶりから今回の取材はスタートしました。

Dr.肥沼の会は八王子ボランティアネットワーク（※右下参照）から派生した会です。塚本さんは10年前に肥沼氏を知り、彼の偉業を八王子市に残したいと会を発足させました。そして、八王子市が市制100周年を迎えるにあたり昨年募集した「100周年記念事業 市民提案事業」に肥沼氏の顕彰碑の建立を提案。見事審査を通過し、今秋の建立へ向けて動いています。つぶやきをかたちに：ボランティアネットワークの初代会長の大岡平八さんの言葉です。顕彰碑の件もそうですが、何かをやるにはまず、思いを口に出さないとダメ



「人前で話すこと、文章を書くことが好きです」市内の学校に、Dr.肥沼の生涯について講演活動を行っている塚本回子さん。

んね。誰かに話しておく、不思議と実現のヒントや人脈に繋がっていきんです。そのため、日々のコミュニケーションは特に大事にしています。外部の人への依頼やお礼の挨拶は、メールで済むところを電話にしてみると、思わぬ反応があって楽しいですよ」と塚本さん。誰に対しても公平に丁寧に、その周囲に対する細やかな対応が、会の精神になっているようです。

子ども心に響く活動を目指して

誰かのために生きてこそ人生には価値がある」肥沼氏が崇拜していたアインシュタインの言葉です。戦争に人生を狂わされ、それでもなお目の前の人を助け、前向きに生きてきた肥沼氏。彼の献身的な姿勢は、現代を生きる私たちに感慨を与えます。

肥沼氏がすごい！と単にそれだけを言いたいわけではありません。彼の偉業から、人の優しさや思いやり、戦争のない平和な世の中がどれだけ幸せなことか、そのありがたみを感じ



「得意分野は人集め！」梅沢香代子さん。Dr.肥沼の会以外にも配食サービスの事業で活動しています。



肥沼信次さん
写真提供：松尾奈津子さん

1908年生まれ、八王子出身の医師。東ドイツのウリーツェンのまちで住民や戦争難民の治療にあたる。献身的な治療活動の末、病により37歳の若さで亡くなった。彼の功労はまちの人々に讃えられ、ウリーツェンの名誉市民となる。しかし、東西ドイツのベルリンの壁の分断により、彼の活躍は43年もの間、日本に伝わってくることはなかった。

Dr. 肥沼の偉業を後世に伝える会

電話 042-664-9539
E-mail yk-tsukasan@jcom.zaq.ne.jp

※八王子ボランティアネットワークとは？

「Dr.肥沼の偉業を後世に伝える会」の母体ともいえるボランティア組織です。15年前、市内で個々に活動していたグループが結集し配食サービスを開始。現在は配食サービスを軸に、活動分野は多岐にわたっています。

八王子ボランティアネットワーク

電話 042-627-9399

どもたちに伝えていきたいです」

その Dr.肥沼の偉業を後世に伝える会」の熱意は、若い世代にも広がり始めています。今年3月、いちようホールにて創価大学の学生による「七「年目の桜」という演劇が公演されました。塚本さんたちは学生に頼りにされ、しばしば助言を求められたそうです。大人から学生へ、そして更に幼い子どもたちへ：Dr.肥沼氏伝導、今年さらなる勢いが見られるかもしれません。

事業者として 市民活動の枠を超えて 伝えたいメッセージ

市民活動という枠に捉われず、事業者として自由な視点に立った取り組みをしているお二人をご紹介します。様々なもののデザインから設計、施工まで全てをこなす「café・gallery MODESTE (モデスト)」の望月成一さん、飲食、音楽、イベントプロデュース、釣りなど、多ジャンルに亘る経験を事業に活かしている「八王子古民家ダイニングカフェ・となりわ」の藤田佳久さんです。

デザインがある魅力的なまち



「MODESTE」の
望月成一さん

望月さんは、自分が暮らし、仕事をしているまちだから、楽しくて、面白いまちにしたい、そんなまちを子どもたちに残したいと考えています。望月さんが思い描く、楽しくて、面白いまちには、デザインは欠かせません。デザインは生活の中にあれば良いものではなく、なくてはならないもの。そうした想いを伝えるために、仕事以外でも、若い仲間たちと一緒に、デザインやアートを取り入れたイベントを企画運営しています。「イベントで、自分たちがしたいことや伝えたいことを追求すると、赤字になってしまう。でもデザインの大切さを理解してもらおう機会になればと思っ

てやっています」と、デザインやアートの魅力を多くの人に知ってもらいたいと活動しています。

望月さんは、「まちづくり」がしたいわけではないとい

います。デザインやものづくりを通した横の繋がりから、新しい何か

が自然と始まり、そのことがまちを応援することになればいいなと、思っているそうです。「今、中野上町に家具やインテリアなどを扱う人たちが集まっています。こうした『アナログなものづくり』が、八王子ブランドとして定着すれば、様々な作り手が集まり、面白いまちになる。まちに魅力があれば消費者も集まります」

お話を伺い、望月さんの思い描く面白いまちが、実現しようとしている中野上町に行ってみたくまりました。



コンクリートの壁に木の床、懐かしい雰囲気漂う店内に、整然と作品が並んでいます。

MODESTE (モデスト) café・gallery

八王子市元横山町 3-5-4-101

TEL/FAX: 042-686-0758

メール: mail@modeste.info

営業時間: 10:30~18:30

定休日: 日・月・不定休

連携から生まれるまちの活性化



「となりわ」の
藤田佳久さん

八王子の商店街を少し外れた、細い小道の先にある「となりわ」。食事だけではなく、買い物、習い事など、利用者のニーズに合わせて使ってもらいたいと話す、藤田佳久さん。自由に使える憩いの場として無料開放された庭には、子ども連れのお母さんやお弁当をお持ちの方などが訪れ、「となりわ」は、まちの魅力の一つになりつつあります。

新規出店だからこそ、地域に

溶け込もうと、お店の前の通りまで掃除をしたり、積極的に挨拶を交わすなど、当たり前のことを大切に丁寧に行っています。近隣だけではなく、連携するために、個人経営の他の店に自ら通い、信頼関係を築く努力も欠かしません。「他店舗と連携すれば、チラシを合同で作成するなど、業務を『シェア』でき、単店舗ではできなかったことが可能になる。連

携し業務を『シェア』することで、いろいろな効果が生まれ、まちの魅力に繋がります。まちが魅力的になれば、八王子以外から人を呼び込むことができますよね」



家だけではなく、以前の住人が所有していた本や家具を様々な形で活かした室内は、人のぬくもりを感じます。

「となりわ」だけではなく、まち全体の賑わいを考えている藤田さんは、あくまで自分が成長し、自分のためにしているといいます。それが人のためになり、まちの活性に繋がれば良いなと思っています。

となりわ

八王子市横山町 9-10 TEL:042-656-8566

営業時間: 月~金 11:30~15:00/17:00~23:00

土・日 11:30~16:00/17:00~23:00

定休日: 毎週火曜日



「ゆめおりファンド」物品等提供のご案内

八王子市内で公益的な活動を行なう市民活動団体の皆さまを対象とした頒布会を行います。企業や市民から寄付いただいた物品を、「ゆめおりファンド」に認証団体として登録いただくことにより無償提供します。関心のある団体、登録を希望される団体の方は、まずは当センターまでお問合せください。頒布会当日の詳細については、お申込みいただいた団体へ別途ご連絡します。

※「ゆめおりファンド」の「もの」の支援とは、NPO さぼーと 802 のファンド事業です。市民活動に賛同された企業、団体の方々から提供、寄付された物品をお預かりし、必要としている NPO・市民活動団体に提供します。

- ◆日時：6月2日（金）10：30～12：00
- ◆会場：由木倉庫（八王子市下柚木）
- ◆申込み：5月9日（火）～26日（金）（月曜は除く）
- ◆申込み・問合せ先
NPO さぼーと 802 ファンド部（旗野）
TEL：042-646-1577
FAX：042-646-1587
メール：npo802@shiencenter-hachioji.org
- ◆URL：https://goo.gl/WBO4oV

スタッフコラム

広報部サポートスタッフ 国富由紀さん

市民活動って何ですか？

駅前で演説をすること、デモに参加すること、5年前の私が持っていた「市民活動」の見解です。自分たちの考えを大勢の人に伝えるために、団体で行動すること…お恥ずかしながらそのような偏った認識しかありませんでした。

NPO さぼーと 802 の広報紙制作に関わって4年、市民活動とは、文字通り、市民が活動すること、前述のような活動ばかりではないことに気が付きました。むしろここ八王子には身近な課題に取り組む、こんなにも熱い人たちがいるのだと感激しています。地域でのボランティアから行政を動かすような規模のものまで内容は様々ですが、共通項は「社会や地域の役に立ちたい」というシンプルな思いです。

私は取材のたびに熱心なNPO団体の方に「その原動力はどこから湧いてくるのですか？」と尋ねました。しかし、答えは「自分がやりたいから」。理由なんて後付けでいいのかもしれません。社会貢献の言い訳を探している間に、お年寄りには亡くなり、子どもたちは成長し、社会は目まぐるしく変

化していきます。のんびり様子見などしていたら、今ココ！ なニーズを逃してしまうのです。

もし、したいことがあるのに迷っている方がいらっしゃったら、ぜひNPO さぼーと 802 の窓口を訪ねてください。道筋へのヒントがここで得られるかもしれません。

かくいう私は、当初、たくさんの団体さんの熱心な姿を見て、自分の目的意識の低さに落ち込んだものです。私の中にはどうして熱いものが無いのだろうか？ 何事にも一歩引いて見る自分の性分を「つまらない人間」だと置き換えてしまった時期もありました。しかしある時気が付きました。ライターとして団体さんの紹介記事を書くことは…あれ、もしかして、これって？ そう、皆さんの活動を世間に伝えていくことが、私にとっての「市民活動」なのです。

当センターの広報紙のライターとして活躍いただいた国富さんは、今号1面記事の執筆を最後に、しばらくお休みとなります。



国富由紀さん

助成金情報

詳しくは、NPO さぼーと 802 にお問合せいただくか、はちコミねっとのサイトをご覧ください

名称	主催	助成対象	助成金額	締切
歳末たすけあい募金	社会福祉法人 八王子市社会福祉協議会	難病、障がいのある 方が組織する活動	4万円	5/12(金) 17:00まで
平成29年度学生企画補助金	大学コンソーシアム八王子	社会貢献活動	10万円	5/15(月)
公益信託オラクル有志の会 ボランティア基金	公益信託オラクル有志の会 ボランティア基金	社会貢献活動	10～100万円	5/22(月)必着
平成29年度草の根育成助成	公益財団法人 草の根事業育成財団	医療福祉、スポーツ 等に関する活動	100万円	6/17(土) 消印有効
2017年度 アダプト・プログラム助成制度	公益社団法人 食品容器環境美化協会	アダプト活動	10万円コース 5万円コース	6/23(金) 消印有効

イベント	日時	会場	内容	主催	申込先	備考
第5回 生涯学習の集 いイン南大沢	6/17(土) 13:00-17:00 6/18(日) 10:00-16:00	八王子市 生涯学習 センター 南大沢分館	展示、体験コーナー、ミニ ステージ、講座、講演会	生涯学習の集い イン南大沢 実行委員会	080-6631-3034 (大倉)	申込が必 要な講座 有り
七夕交流会	7/2(日) 13:00-15:30	八王子 労政会館	こだま会員と利用者、ボラ ンティアの方々との交流会	南大沢音訳の会 「こだま」	TEL/FAX 042-678-5897 (今井)	参加費 300円 申込順
楽しいビデオ 作り勉強会	4月-9月 毎月第2(火) 13:00-17:00	NPO さぽーと 802(予定)	楽しく、自由に、ビデオを 作ります。八王子映像会員 が講師としてサポートしま す。	八王子アマチュ ア映像協会 (八王子映像)	hachioji-eizo@nifty.com ホームページから申 込書をダウンロード してメールで送付	基本無料

ボランティア・会員募集情報

詳細については、各団体にお問合せ下さい

ボランティア・活動の内容	団体名	連絡先
リユース食器貸し出し、回収の手伝いボランティア サッカー好きな方。お茶、お弁当が支給されます。 日時：月1~3回(日曜日) 会場：SC相模原(サッカー)ギオンスタジアム	NPO 法人ひなげし	080-5546-9504 (竹内)
わいわいサロン 高齢者のいこいの場として体操、音楽、碁、手芸などを取り入れた喫茶室 を開所。お茶の用意と片付け、話し相手ができる方を募集します。 日時：毎週月~土 14:00-16:00 会場：横川町団地内	わいわいサロン &シルバークラ ブ「若草の会」	TEL/FAX 042-623-6918 (渡辺)

実践講座

プロから教わる!

市民の活躍を伝えるライター入門講座



日時：6月4日(日)、18日(日) 13:00 ~ 17:00 ☆両日参加できる方

会場：NPOさぽーと802 (はちおうじ)

講師：宮崎 悟さん(日経HR執行役員)

参加費：無料

定員：10名(申込多数の場合は受講動機により選考)

申込方法：下記①~④をFAXまたはメールにて、
NPOさぽーと802までお送りください。

5/20(土)
締切!

- ①氏名 ②電話番号 ③メールアドレス
- ④200字程度を受講動機

※受講者には5/25(木)までにご連絡します。

プロのライターから取材や執筆の心得を学ぶ講座です。初回講座と2回目の間に、実際に市民活動団体へ取材に行き、記事の執筆までを体験します。優秀作品は、当センターのホームページなどへの掲載を予定しています。「書くこと」を磨いて、市民の活躍を魅力的に発信するライターを目指したい方を募集します。

アクティブ
市民塾

ひとりひとり

個性によりそう子育て

♥ 発達障害への理解を深める ♥



日時：6月7日(水) 10:00 ~ 12:00

会場：かたつむりルーム(片柳学園第3学生会館2階 八王子市みなみ野1-7-1-212)

講師：NPO法人かたつむり 理事長 西村南海子さん・特別支援士 小室裕美さん

定員：20名(申込先着順)※筆記用具をお持ちください。

申込方法：電話・FAX・メールにてNPOさぽーと802まで

参加費
無料

NPO法人かたつむりは、発達に凸凹のある子ども(発達障害やその周辺の特性を抱える子)の家族が互いに支え合う会として誕生し、子ども達とその家族を支援している団体です。講座では、理事長の子育て経験談や団体の活動紹介を通して、発達障害への理解を深めるとともに、団体が取り入れているプログラムに基づき、子どもとのコミュニケーションを円滑に行う方法を体験します。

申込先

NPOさぽーと802

TEL042-646-1577 FAX042-646-1587 メール npo802@shiencenter-hachioji.org

※実践講座・アクティブ市民塾は、NPO さぽーと802 (はちおうじ) (八王子市民活動支援センター) の事業です。



NPOさぽーと802 はちおうじ
〒192-0083 八王子市旭町1番1号リアル480ビル5階
TEL 042-646-1577 FAX 042-646-1587

http://www.shiencenter-hachioji.org/
http://hachioji.genki365.net/
npo802@shiencenter-hachioji.org

開館時間 10時~21時(日・祝は17時まで)
休館日 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)
指定管理者 特定非営利活動法人八王子市民活動協議会